

## Ⅱ 主な事業別の状況

### 1. 上水道事業

決算調査の対象となったのは、27事業である。年間総配水量は対前年度比0.3%減の136,444.77千 $\text{m}^3$ であり、給水人口は対前年度比1.1%減の123万1137人となっている。これを行政区域内人口に対する普及率で見ると95.4%、計画給水人口に対する普及率で見ると、87.3%となっている。また、有収率は前年度と同様の86.0%となっている。有収率を規模別にみると、給水人口15万人以上の団体（3団体）が88.9%で最も高い有収率となっている。〔第9表〕

第9表 施設及び業務概要

(単位：人、%)

項 目	規 模 別					合 計
	15万人以上	5万人以上 15万人未満	3万人以上 5万人未満	1.5万人以上 3万人未満	1.5万人未満	
行政区域内人口 (A)	792,245	175,730	75,393	97,597	150,199	1,291,164
計画給水人口 (B)	852,500	193,729	78,860	99,025	185,809	1,409,923
現在給水人口 (C)	772,824	167,642	70,696	88,080	131,895	1,231,137
行政区域内人口に対する普及率 (C) / (A)	97.5	95.4	93.8	90.2	87.8	95.4
計画給水人口に対する普及率 (C) / (B)	90.7	86.5	89.6	88.9	71.0	87.3
有 収 率	88.9	82.9	82.4	82.6	77.0	86.0

(注) 用水供給事業を除く。

### (2) 収益的収支の状況

総収益対総費用比率は116.5%で、前年度に比べ0.8ポイント増となっており、収益費用別では総収益が0.8%減、また総費用が1.4%減となっている。

単年度収支で、純損失を生じた事業は2事業（前年度3事業）、985万3千円（前年度1,723万円）の赤字となっている。

累積欠損金は1,165万2千円で、前年度に比べ93.0%減となっている。〔第10表〕

第10表 決算状況の推移

(単位：千円、%)

年 度 項 目		24 年 度	25 年 度	26 年 度	27 年 度	28 年 度	増 減 率 (28/27)
		総 収 益	31,893,417	31,429,084	34,116,559	33,202,573	32,944,288
うち 営 業 収 益 (A)	30,166,041	30,019,142	29,321,768	29,385,203	29,209,752	△ 0.6	
総 費 用	28,467,682	28,242,465	30,087,462	28,696,214	28,284,209	△ 1.4	
純 利 益	3,606,203	3,248,186	4,184,999	4,523,589	4,660,079	3.0	
純 損 失 (B)	180,468	61,567	155,902	17,230	9,853	△ 42.8	
累 積 欠 損 金 (C)	349,636	317,538	317,538	165,994	11,652	△ 93.0	
不 良 債 務 額 (D)	0	0	0	0	0	0.0	
赤字額等の営業収益に対する割合	(B) / (A)	0.6	0.2	0.5	0.1	0.0	
	(C) / (A)	1.2	1.1	1.1	0.6	0.0	
	(D) / (A)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
事 業 数 (E)	28	28	27	27	27	0.0	
純 損 失 を 生 じ た 事 業 数 (F)	3	4	7	3	2	△ 33.3	
累 積 欠 損 金 を 有 す る 事 業 数 (G)	3	3	3	2	1	△ 50.0	
不 良 債 務 を 有 す る 事 業 数 (H)	0	0	0	0	0	0.0	
純 損 失 を 生 じ た 事 業 数 の 割 合 (F) / (E)	10.7	14.3	25.9	11.1	7.4		
累 積 欠 損 金 を 有 す る 事 業 数 の 割 合 (G) / (E)	10.7	10.7	11.1	7.4	3.7		
不 良 債 務 を 有 す る 事 業 数 の 割 合 (H) / (E)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		
総 収 益 対 総 費 用 比 率	112.0	111.3	113.4	115.7	116.5		

(注) うち営業収益 (A) は受託工事収益を除く。

### (3) 資本的収支の状況

資本的収入は84億4718万円で、前年度79億3,382万円3千円より6.5%増、資本的支出は214億1170万1千円で、前年度221億2710万3千円より3.2%減となっている。

資本的収入の財源のうち企業債は53億1,190万円で、前年度51億8,190万円より2.5%増、内部資金等の補てん財源は129億7852万1千円で、前年度141億9,328円より8.6%減となっている。〔第11表〕

第11表 資本的収支の状況

(単位：千円、%)

項目	区分 年度	金額		増減率 (28 / 27)	
		27年度	28年度		
資本的支出	建設改良費	14,189,513	13,657,467	△ 3.7	
	企業債償還金	7,816,452	7,745,404	△ 0.9	
	その他	121,138	8,830	△ 92.7	
	計	22,127,103	21,411,701	△ 3.2	
財源内訳	内部資金	14,193,280	12,978,521	△ 8.6	
	外部資金	7,933,823	8,447,180	6.5	
	うち	企業債	5,181,900	5,311,900	2.5
		他会計出資金	814,083	971,549	19.3
		他会計負担金	38,538	49,537	28.5
		他会計借入金			
		他会計補助金	192,295	162,019	△ 15.7
	調整項目				
	財源不足額				
	計	22,127,103	21,425,701	△ 3.2	

### (4) 資金繰りの状況

流動比率(流動資産/流動負債)は277.1%と前年度(264.3%)より12.8ポイント増となっている。〔第12表〕

第12表 資金繰りの状況

(単位：千円、%)

年度	項目 流動比率	一時借入金の状況	
		一時借入金	営業収益に対する割合
24年度	801.8	0	0.0
25年度	1,190.5	30,000	0.1
26年度	200.3	0	0.0
27年度	264.3	50,000	0.2
28年度	277.1	0	0.0

## 2. 交通事業

### (1) 施設及び業務概要

交通事業は、青森市及び八戸市においてバス事業が行われている。一般乗合分の在籍車両は259両で、前年度から増減はない。輸送人員は年間14,322千人、一日当たり39,238人で、前年度に比べ一日49人増となっている。〔第13表〕

第13表 経営規模

区 分		年 度				
		24 年 度	25 年 度	26 年 度	27 年 度	28 年 度
施 設	営 業 路 線 ( km )	450.5	414.0	394.5	395.8	395.8
	運 転 系 統 路 線 ( 本 )	285	271	263	258	260
	在 籍 車 両 ( 両 )	282	270	256	259	259
	平 均 車 齢 ( 年 )	15.6	16.0	15.6	13.9	11.9
業 務	年 間 走 行 キ ロ ( 千 km )	8,021	7,730	7,373	7,166	7,170
	一 日 走 行 キ ロ ( 千 km )	22	21	20	20	20
	年 間 輸 送 人 員 ( 千 人 )	15,732	16,081	14,492	14,343	14,322
	一 日 輸 送 人 員 ( 人 )	43,103	44,058	39,704	39,189	39,238
	年 間 輸 送 収 益 ( 千 円 )	3,271,332	3,249,485	3,171,348	3,037,116	2,968,923
	一 日 輸 送 収 益 ( 千 円 )	8,963	8,903	8,689	8,298	8,134

(注) 一般乗合分のみを記載した。

(2) 収益的収支の状況

総収益対総費用比率は、104.1%で前年度（106.0%）に比べ1.9ポイント低くなっている。

不良債務額については1億5,494万9千円生じており、前年度の2億4,362万9千円に比べ8,868万円（34.6%）の減となっている。〔第14表〕

第14表 収益的収支の状況

(単位：千円、%)

年 度 項 目		24 年 度	25 年 度	26 年 度	27 年 度	28 年 度	増 減 率 (28/27)
総 収 益		4,101,236	3,960,550	4,044,225	4,056,990	3,869,934	△ 4.6
うち 営 業 収 益 (A)		3,312,177	3,290,431	3,209,395	3,076,527	3,010,107	△ 2.2
総 費 用		4,210,797	4,069,985	5,331,722	3,826,358	3,719,159	△ 2.8
純 利 益		127,599	74,220	0	230,632	150,775	△ 34.6
純 損 失 (B)		237,160	183,655	1,287,497	0	0	—
累 積 欠 損 金 (C)		1,531,890	1,640,212	2,435,670	2,281,437	2,174,543	△ 4.7
不 良 債 務 額 (D)		543,104	278,237	336,011	243,629	154,949	△ 36.4
赤字額 等の営業 収益に 対する 割合	(B) / (A)	7.2	5.6	40.1	0.0	0.0	
	(C) / (A)	46.3	49.8	75.9	74.2	72.2	
	(D) / (A)	16.4	8.5	10.5	7.9	5.1	
事 業 数 (E)		2	2	2	2	2	0.0
純 損 失 を 生 じ た 事 業 数 (F)		1	1	2	0	0	—
累 積 欠 損 金 を 有 する 事 業 数 (G)		2	2	2	1	1	0.0
不 良 債 務 を 有 する 事 業 数 (H)		2	1	1	1	1	0.0
純 損 失 を 生 じ た 事 業 数 の 割 合 (F) / (E)		50.0	50.0	100.0	0.0	0.0	
累 積 欠 損 金 を 有 する 事 業 数 の 割 合 (G) / (E)		100.0	100.0	100.0	50.0	50.0	
不 良 債 務 を 有 する 事 業 数 の 割 合 (H) / (E)		100.0	50.0	50.0	50.0	50.0	
総 収 益 対 総 費 用 比 率		97.4	97.3	75.9	106.0	104.1	

### (3) 資本的収支の状況

資本的収入は8億3,721万1千円で前年度8億6,976万6千円より3,255万5千円(3.7%)減少し、資本的支出については9億3,329万7千円と前年度9億6,686万1千円より3,356万4千円(3.5%)減となっている。[第15表]

第15表 資本的収支の状況

(単位：千円、%)

項目	区分 年度	金 額		増 減 率 ( 28 / 27 )	
		27 年 度	28 年 度		
資本的支出	建設改良費	633,992	614,801	△ 3.0	
	企業債償還金	331,618	317,398	△ 4.3	
	その他	1,251	1,098	△ 12.2	
	計	966,861	933,297	△ 3.5	
財源内訳	内部資金	97,095	96,086	△ 1.0	
	外部資金	869,766	837,211	△ 3.7	
	うち	建設改良のための企業債	429,700	374,300	△ 12.9
		他会計補助金	437,056	462,911	5.9
		他会計借入金			
	財源不足額				
計	966,861	933,297	△ 3.5		

### (4) 資金繰りの状況

前年度から一時借入金はない。

また、流動比率(流動資産/流動負債)は92.4%で、前年度77.2%より15.2ポイント高くなっている。[第16表]

第16表 資金繰りの状況

(単位：千円、%)

年 度	項 目	流 動 比 率	一 時 借 入 金 の 状 況	
			一 時 借 入 金	営業収益に対する割合
24年度		37.2	450,058	13.6
25年度		50.0	181,702	5.7
26年度		46.6	190,937	5.9
27年度		77.2	0	0.0
28年度		92.4	0	0.0

### 3. 病院事業

#### (1) 施設及び業務概要

平成28年度の病院数は24病院であり、その経営主体別の内訳は市が経営する病院が7病院、町が経営する病院が9病院、一部事務組合等が経営する病院が8病院となっている。〔第17表〕

24病院全体での病床数は4,738床(一般病床4,063床、療養病床352床、結核病床0床、精神病床305床、感染症病床18床)であり、病床利用率は71.5%で前年度を0.2ポイント下回っている。

病床利用率を規模別に比較すると、100床以上200床未満及び200床以上300床未満の病院では70%以下となっているが、それ以外では70%以上となっている。

延べ患者数については、年間入院延べ患者数123万4千人、外来延べ患者数214万人、合計で337万4千人となっている。〔第18・19表〕

第17表 施設及び概要

区分 病院規模	自治体病院数	経営主体		
		市	町	一部事務組合等
500床以上	2	2		
300床以上500床未満	3	1		2
200床以上300床未満	3	3		
100床以上200床未満	8	1	2	5
100床未満	8		7	1
計	24	7	9	8

第18表 患者数・病院数の推移

年度 項目	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度
入院延患者数(千人)	1,320	1,279	1,247	1,252	1,234
外来延患者数(千人)	2,389	2,353	2,289	2,220	2,140
病床数(床)	4,849	4,795	4,773	4,771	4,738
病床利用率(%)	73.9	72.7	70.8	71.7	71.5
外来・入院比率(%)	181.0	184.0	183.6	177.3	173.4

第19表 病床の利用率

年度 規模	500床以上	300床以上 500床未満	200床以上 300床未満	100床以上 200床未満	100床未満	計
24年度	79.6	74.8	80.1	64.4	71.6	73.9
25年度	81.2	71.3	77.3	64.4	68.9	72.7
26年度	77.8	71.5	73.2	61.0	71.2	70.8
27年度	77.1	76.3	70.7	61.9	70.9	71.7
28年度	75.7	75.7	69.7	62.9	72.7	71.5

## (2) 収益的収支の状況

単年度収支では24施設中10施設で26億3,671万6千円の純利益を生じたが、14施設が合わせて30億4,055万6千円の純損失を生じ、累積欠損金は519億3,906万2千円で、前年度517億2,598万2千円から2億1,308万円（0.4%）の増となっている。

不良債務額は22億9,050万6千円で、前年度20億9,243万5千円から1億9,807万1千円（9.5%）の増となっている。

[第20表]

第20表 経営状況の推移

(単位：千円、%)

年 度		年 度					増 減 率 (28/27)
		24 年 度	25 年 度	26 年 度	27 年 度	28 年 度	
項 目							
総 収 益		91,473,184	91,346,378	98,972,627	96,658,314	94,234,134	△ 2.5
うち 医 業 収 益 (A)		79,652,524	79,916,544	79,010,645	80,459,292	79,554,151	△ 1.1
総 費 用		90,712,975	93,923,637	111,890,567	94,779,804	94,637,974	△ 0.1
純 利 益		2,740,293	1,007,633	674,060	3,193,061	2,636,716	△ 17.4
純 損 失 (B)		1,980,084	3,584,892	13,592,000	1,314,551	3,040,556	131.3
累 積 欠 損 金 (C)		48,870,549	51,278,290	54,485,775	51,725,982	51,939,062	0.4
不 良 債 務 額 (D)		2,567,984	893,226	2,618,243	2,092,435	2,290,506	9.5
赤字額 等の医 業収益 に対する割合	(B) / (A)	2.5	4.5	17.2	1.6	3.8	
	(C) / (A)	61.4	64.2	69.0	64.3	65.3	
	(D) / (A)	3.2	1.1	3.3	2.6	2.9	
施 設 数 (E)		26	25	24	24	24	0.0
純 損 失 を 生 じ た 施 設 数 (F)		12	13	20	9	14	55.6
累 積 欠 損 金 を 有 する 施 設 数 (G)		19	19	17	18	17	△ 5.6
不 良 債 務 を 有 する 施 設 数 (H)		4	5	11	8	10	25.0
純 損 失 を 生 じ た 施 設 数 の 割 合 (F) / (E)		46.2	52.0	83.3	37.5	58.3	
累 積 欠 損 金 を 有 する 施 設 数 の 割 合 (G) / (E)		73.1	76.0	70.8	75.0	70.8	
不 良 債 務 を 有 する 施 設 数 の 割 合 (H) / (E)		15.4	20.0	45.8	33.3	41.7	
総 収 益 対 総 費 用 比 率		100.8	97.3	88.5	102.0	99.6	

### (3) 資本的収支の状況

資本的収入は82億446万5千円（前年度82億6,687万5千円）で、対前年度比0.8%の減、資本的支出も111億5,168万7千円（前年度117億6,557万4千円）で、対前年度比5.2%の減となっている。

財源内訳は、内部資金等補てん財源が前年度より14.4%の減、外部資金は企業債が7.0%の減、他会計出資金等の一般会計繰入金は4.5%の増となっている。〔第21表〕

第21表 資本的収支の状況

(単位：千円、%)

項目	区分 年度	金額		増減率 (28 / 27)	
		27年度	28年度		
資本的支出	建設改良費	4,458,270	4,702,224	5.5	
	企業債償還金	7,211,833	6,361,707	△ 11.8	
	その他	95,471	87,756	△ 8.1	
	計	11,765,574	11,151,687	△ 5.2	
財源内訳	内部資金	3,444,999	2,947,222	△ 14.4	
	外部資金	8,266,875	8,204,465	△ 0.8	
	うち	企業債	3,247,800	3,019,000	△ 7.0
		他会計出資金	1,844,124	2,158,699	17.1
		他会計負担金	2,787,992	2,682,689	△ 3.8
		他会計借入金			
		他会計補助金	51,388	52,341	1.9
		調整項目			
	財源不足額	53,700		△ 100.0	
	計	11,765,574	11,151,687	△ 5.2	

### (4) 資金繰りの状況

流動比率（流動資産／流動負債）は124.7%と前年度（122.0%）より2.7ポイント高くなっている。〔第22表〕

第22表 資金繰りの状況

(単位：千円、%)

年度	項目 流動比率	一時借入金の状況	
		一時借入金	医業収益に対する割合
24年度	150.1	11,876,013	14.9
25年度	173.6	9,338,553	9.4
26年度	65.5	10,284,189	13.0
27年度	122.0	10,711,267	13.3
28年度	124.7	10,450,625	13.1